

法人名： 特定非営利活動法人スバ・ランカ協会

活動計算書

平成 29年 4月 1日 ~ 平成 30年 3月 31日 まで

(単位:円)

科 目	金 額		
<b>I 経常収益</b>			
1. 受取会費			
正会員受取入会金	51,000		
正会員受取会費			
賛助会員受取会費	0	51,000	
2. 受取寄附金			
受取寄附金	1,379,800	1,379,800	
3. 受取助成金等			
受取助成金	1,930,000	1,930,000	
4. 事業収益			0
事業収益			0
5. その他収益			
受取利息	366		
雑収益		366	
経常収益計			3,361,166
<b>II 経常費用</b>			
1. 事業費			
(1) 人件費			
労賃	592,418		
法定福利費	0		
人件費計	592,418		
(2) その他経費			
諸謝金	166,605		
建設資材費	437,925		
機材・物品購入費	866,455		
旅費交通費	447,849		
輸送郵送運搬費	79,849		
通信費	38,000		
コピー・消耗品費	66,800		
諸経費(会合費、宿泊費を含む)	17,400		
施設利用料	115,600		
教育奨励金	214,000		
その他経費計	2,450,483		
事業費計		3,042,901	
2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	0		
給料手当	0		
法定福利費	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
諸謝金	0		
印刷製本費	0		
会議費	5,000		
旅費交通費	31,000		
通信運搬費	20,000		
消耗品費	0		
水道光熱費	0		
賃借料	0		
減価償却費	0		
保険料	0		
雑費	1,165		
その他経費計	57,165		
管理費計		57,165	
経常費用計			3,100,066
当期経常増減額			261,100
<b>III 経常外収益</b>			
1. 過年度損益修正益		0	
経常外収益計			0
<b>IV 経常外費用</b>			
1. 過年度損益修正損		0	
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			261,100
法人税、住民税及び事業税			0
当期正味財産増減額			261,100
前期繰越正味財産額			94,398
次期繰越正味財産額			355,498

## 計算書類の注記

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

- (1) 固定資産の減価償却の方法  
有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。
- (2) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

事業費のみの内訳を表示する場合は、例2のとおり記載。  
また、事業を区分していない法人については記載不要。

2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	A事業	B事業	事業部門計	管理部門	合計
<b>I 経常収益</b>					
1. 受取会費			0		0
2. 受取寄附金			0		0
3. 受取助成金等			0		0
4. 事業収益			0		0
5. その他収益			0		0
<b>経常収益計</b>	0	0	0	0	0
<b>II 経常費用</b>					
(1) 人件費					
給料手当			0		0
法定福利費			0		0
<b>人件費計</b>	0	0	0	0	0
(2) その他経費					
諸謝金			0		0
印刷製本費			0		0
会議費			0		0
旅費交通費			0		0
通信運搬費			0		0
消耗品費			0		0
水道光熱費			0		0
賃借料			0		0
減価償却費			0		0
保険料			0		0
租税公課			0		0
雑費			0		0
<b>その他経費計</b>	0	0	0	0	0
<b>経常費用計</b>	0	0	0	0	0
<b>当期経常増減額</b>	0	0	0	0	0

2. 事業費の内訳

事業費の区分は以下の通りです。

例2: 事業費のみの内訳を事業別に表示するパターン

(単位:円)

科 目	A事業	B事業	事業費計
(1) 人件費			
給料手当			0
法定福利費			0
<b>人件費計</b>	0	0	0
(2) その他経費			
諸謝金			0
印刷製本費			0
会議費			0
旅費交通費			0
通信運搬費			0
消耗品費			0
水道光熱費			0
賃借料			0
減価償却費			0
雑費			0
<b>その他経費計</b>	0	0	0
<b>事業費計</b>	0	0	0

3. 使途等が制約された寄付金等の内訳

使途等が制約された寄付金等の内訳は以下の通りです。当法人の正味財産は〇〇〇〇円ですが、そのうち〇〇〇〇円は、下記のように使途が特定されています。したがって使途が制約されていない正味財産は〇〇〇〇円です。

(単位:円)

内 容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備 考
〇〇被災者援助事業				0	翌期に使用予定の支援用資金 助成金の総額は〇〇〇〇円です。活動計算書に計上した額〇〇〇〇円との差額〇〇〇〇円は前受助成金として貸借対照表に負債計上しています。
〇〇財団助成×××事業				0	
合 計	0	0	0	0	

4. 固定資産の増減内訳

固定資産の増減は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
車両運搬費						0
什器備品						0
合 計	0	0	0	0	0	0

5. 借入金の増減内訳

借入金の増減は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
長期借入金				0

6. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	計算書類に計上された金額	内役員及び近親者との取引
(活動計算書)		
受取寄附金		
賃借料		
活動計算書計	0	0
(貸借対照表)		
長期借入金		
貸借対照表計	0	0

7. 事業費と管理費の按分方法

各事業の経費及び事業費と管理費に共通する経費のうち、〇〇〇〇及び〇〇〇〇については従事割合に基づき按分し、〇〇及び〇〇については使用割合に基づき按分しています。